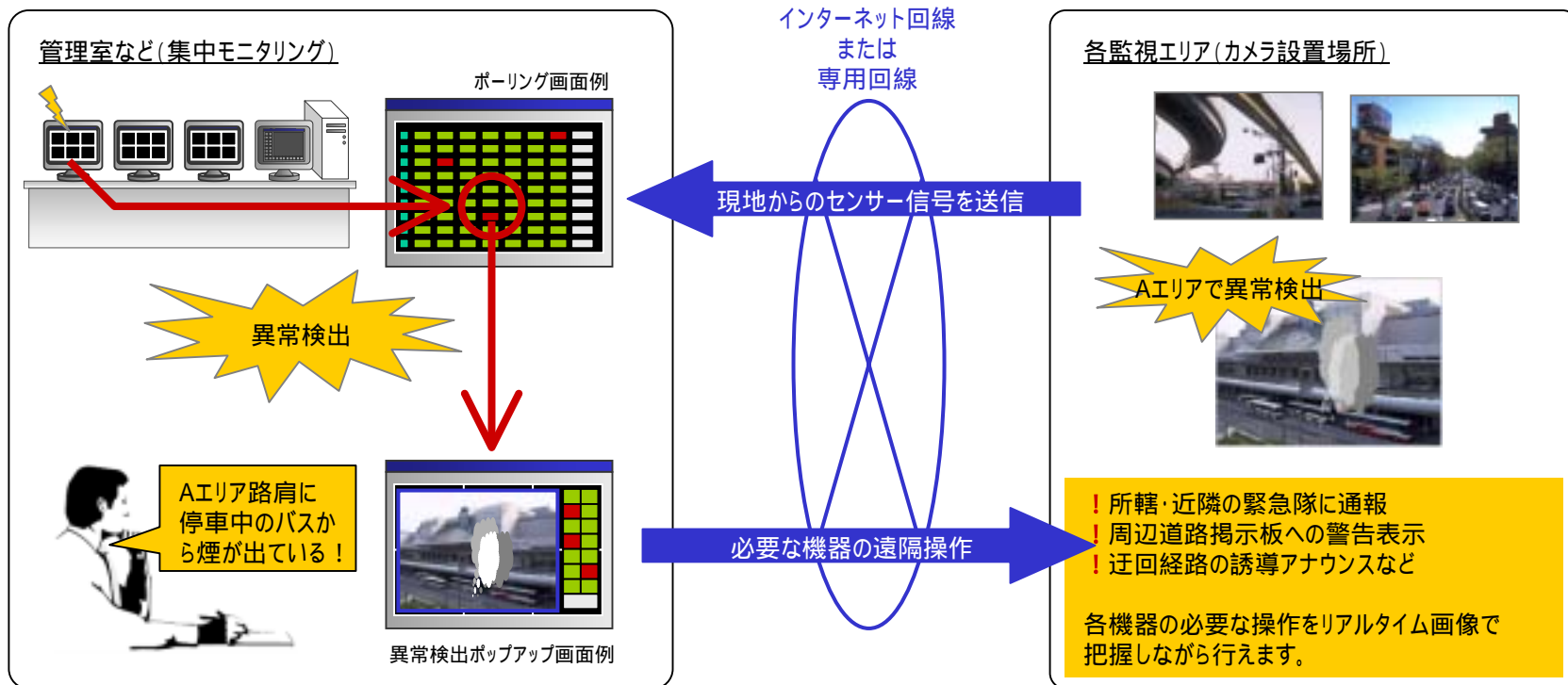


200ヶ所のセンサーポーリング&映像ポップアップシステム

センサーのモニタリングをしながら、異常検出時などに既存のシステムと併せた機器遠隔操作(初期対応補助)が可能です。



インターネットを介して数百ヶ所を同時に監視する際、各地点(映像)のセンサー信号のみ送信することでネットワークの負荷を下げることで、異常検出時に必要箇所への映像接続が瞬時に可能となります。

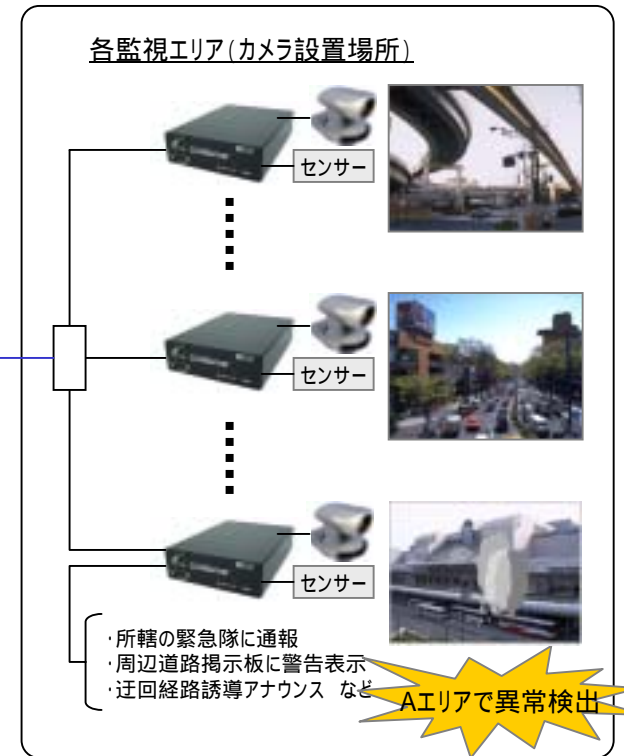
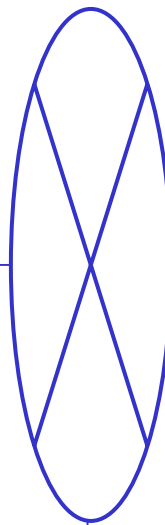
管理室では、異常発報信号を受信すると警報を鳴らし、異常個所の映像をポップアップ画面に瞬時に表示します。異常個所、または全体の様子を映像で確認しながら、必要な機器の操作(初期対応)をそのまま遠隔地から行うことができます。

[ご注意]

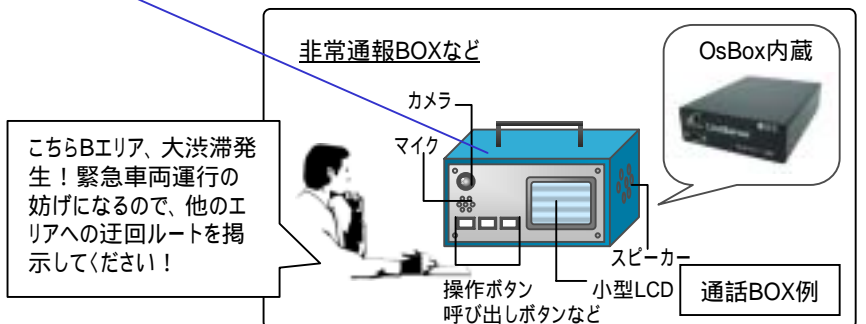
ここに掲載するOSボックスの応用事例は、既に実施中のもの、提案をしたが実現に至らなかったものなどを含めてユーザー各位がOSボックスの応用を検討するヒントになればと掲載するものです。動作を保証するものではなく、またこれにより実施権を与えるものではありません。



インターネット回線
または
専用回線



- * 遠隔地のパソコン画面から現地の各装置の操作・制御 (機器電源スイッチのON/OFFなど)が可能です。
- * 同様に現地のスピーカーに一斉放送を流すことも可能です。
- * 非常時の初期対応、対応補助にご活用いただけます。
- * その他にも、2台の「OsBox」で通信することで映像・音声双方向通話が可能となります。局内の連絡ツールの他、一般利用者からの非常通報ツールとしてご利用いただけます。



これは基本的なシステムであり、ニーズに合わせたカスタマイズが可能です。